

問題発見型／解決型学習(FBL/PBL) テーマ提案 (学生募集内容)

テーマ名称	病院のデザイン (自由実習)
実施責任者	経営管理研究部 講師 山内 裕 デザイン学ユニット教員 特定准教授 荒牧 英治
実施協力者	京都大学 工学研究科機械理工学専攻 教授 富田 直秀 京都市立芸術大学 美術学部／大学院美術研究科 教授 辰巳 明久 京都市立芸術大学 美術学部／大学院美術研究科 教授 滝口 洋子 京都市立芸術大学 美術学部／大学院美術研究科 准教授 舟越 一郎 デザイン学ユニット 非常勤講師 水野 大二郎 (慶應義塾大学) デザイン学ユニット 非常勤講師 寺田 知太 (野村総合研究所) 京都大学 経営管理研究部 教授 松井 啓之 京都大学医学研究科『医学領域』産学連携推進機構 助教 鈴木 信貴 京都大学大学院医学研究科 医師 大西 奈都子
テーマの背景	様々な社会問題を抱える医療の現場に入り込み、デザインを実習する。前期に生まれたいくつかのアイデアを実現化することを実践する。デザインを社会の中で実現し、社会を変革していくことを、広義のデザインと考える。そのためには、事業計画を練り、パートナーを探し、実際に事業を立ち上げる必要がある。同時に、デザインはその過程で変化していく。そのプロセスを、実践を通して学ぶ。前期も連携した京都芸大の学生と共同で取り組む。 なお、前期 PBL 病院のデザインに参加していることは条件ではない。
実習の概要	チームでの実践を通して、いくつかのスキルを学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> デザインを社会で実現していくためには、社会の言説(discourse)を理解し、自らのデザインで新しい言説を生み出し、それを社会の言説に接合(articulate)していく必要がある。この一連の過程を実践する。 具体的には、京都芸大の学生と一緒にデザインの完成度を上げていく。平行して、京都芸大の学生中心でデザインをうまく伝えるためのグラフィックデザイン、編集も実施する。情報学、建築、機械、心理学の専門性が必要なデザインがいくつかあるので、京大の学生は自分の専門性を生かして、協業することを学ぶ。 現時点ではアイデアに留まっているので、そのアイデアを現場の専門家や利用者と一緒に作り上げていく参加型デザインを実践する。参加型デザインの方法論の他、ワークショップのファシリテーションについても学ぶ。前期実施したエスノグラフィ調査なども様々な段階で必要となる。 事業計画を立案する。市場調査、ビジネスモデル構築、投資回収モデル(IRR)、リアルオプション分析などを詳細化する。投資家、企業パートナーなどにピッチできるぐらいまで作り込む。 事業を立ち上げる。企業や NPO などのパートナーと協力して立ち上げる、自分で起業するなどを実際に実践する。少ない投資でリスクを最大限削減するスマートな方法を学ぶ。
実施計画、実施場所	KRP デザインイノベーション拠点、吉田キャンパス研究実験棟 58 号館 151 室 (デジタルファブリケーション拠点)、京都芸大など 詳細は実施計画を参照。
履修条件	特になし。前期 PBL を履修していなくてもよい。
募集人数	3 名以上、12 名以下

募集締切	2013年10月11日(金)
応募資格	京都大学大学院生、学部生 応募多数の場合には、デザイン学履修生を優先する。
応募方法	以下の項目を記載したメールを送付。 To: yamauchi@gsm.kyoto-u.ac.jp CC: fblpbl-application@design.kyoto-u.ac.jp Subject: [FBL/PBL 参加申込] テーマ名称 本文: 氏名、所属組織、役職・学年、メールアドレス、Web ページ、テーマ名称、背景知識・専門性、応募の動機、その他
履修者の決定	2013年10月18日(金)までにメールで参加の可否を通知。
問題発見や解決に用いるデザイン理論やデザイン手法	参加型デザイン、事業計画・ビジネスモデルデザイン、投資プロフォーマモデル、デジタルファブリケーション、事業化、グラフィックデザイン
理論や手法の学習方法	各デザインのアイデアに応じて方法を指導し、実践を通して学ぶ。
実習の公開方法	
成績評価方法	この PBL は京都芸大との試行的な連携であるため、 <u>単位が出ない</u> 自由実習であることに留意されたい。
特記事項	この PBL を通して、学生チームから出てきた知財は、そのチームの学生全員に帰属する。そのチームが京大の学生と京都芸大の学生の混成チームであれば、所属に関係なく、その学生全員に帰属する。

実施計画

コマ	日程	場所	実施内容
1-3	10/23 14:30-	未定(京都芸大、KRP、or 吉田)	チーム分け、デザインテーマの確認
4			各チームと個別で対応
5-7	11/6 14:30-	未定(京都芸大、KRP、or 吉田)	参加型デザインの実践 事業計画の立案
8			各チームと個別で対応
9-11	12/4 14:30-	未定(京都芸大、KRP、or 吉田)	参加型デザインの実践 事業化実践
12			各チームと個別で対応
13-15	12/25 14:30-	未定(京都芸大、KRP、or 吉田)	デザインのブラッシュアップ 事業化実践

※KRP: デザインイノベーション拠点(京都リサーチパーク 9号館 5階)